

取扱説明書

R-1J

取扱説明書



各部のなまえ	表紙
安全上のご注意 (必ずお守りください)	1・2・3
機器の設置	4・5
使いかた	5・6
立消え安全装置について	6
日常の点検とお手入れのしかた	6・7
故障かな?と思ったら	7・8
アフターサービス	8
長期間使用しない場合	8
仕 様	8

ご と く
この上になべなどをのせます。

立消え安全装置 (炎検知部)

ご注意ラベル
(トッププレート上面及び機器左側面)
使用上の注意事項が表示されています。ご使用前に必ずお読みください。

銘 板 (機器背面)
ガス種を表示してあります。

バーナーキャップ

バーナー

トッププレート

品名表示位置

ホースエンド

器具栓つまみ

トッププレートは左右各1箇所ビスで固定されています。



TOHO GAS

名古屋市 中川区 福住町2番26号 〒454-0802



(c)

機器の設置

●設置前の準備と確認

- 型式の呼び、ガス種、製造年月は機器背面の銘板に表示してあります。
- 機器の銘板のガス種（ガスグループ）と使用ガスが合っているか確認します。
- 輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。
- トッププレートの上の受け部の上面が、バーナー本体より下になっていることを確認してください。

(例:都市ガス12A用・13A用の場合)

●部品の取り付け

●バーナーキャップ

「マ▼エ」刻印を手前にしてバーナーキャップの突起物をバーナー本体の凹部に正しくはめ込み、必ず正常に燃焼していることを確認してください。

正しいセット: 浮き、傾きがないこと

誤ったセットの例: 浮き、傾きがあること

バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていると点火不良や炎が不ぞろいになったり異常燃焼などが起こる場合もあります。

バーナーキャップが消耗品です。薄くなったり、変形して炎が不ぞろいになった場合は、交換が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの東邦ガス営業所へご相談ください。

●ゴム管（ソフトコード）の接続

- ガス用ゴム管（ソフトコード）（内径9.5mmφ・JISマーク入り）を用い、折れたり、ねじれたりしないようにしてガス栓と機器のホースエンドとを接続します。（2m以下で適当にゆとりをもたせる。）このときゴム管は赤い線までしっかりと差し込み、ゴム管止めで固定してください。また機器に触れないようにして接続します。
- ガス用ゴム管（ソフトコード）を接続する前に必ずホースエンドキャップを外してください。
- ガス栓を開け、接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める。

本体裏側、赤い線、ホースエンド、ゴム管、ゴム管止め、ホースエンド（キャップを外して使用してください）

●ガスコードなどでコンセント接続する場合

●ガス機器側の接続

機器のホースエンドをコンセント化してガスコードでコンセント接続する場合

左図のように、まず別売の器具用スリムプラグを梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に従って機器のホースエンドに取付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに「カチッ」と音がするまで押し込みます。

●ガス栓側の接続

（ガス栓がガステーブル用であることを確認してください。）

①ガス栓を開けると、コンセント継手を「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

②ガス栓を閉めるとき、コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

●コンセント継手を差し込むとガス栓が開きます。 ●コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

ガスコード接続する場合は、ガス栓側がカチップラグになっていないと接続できません。従来のガス栓でご使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。機器を接続するガス栓は、必ずガステーブルコンロ用をご使用ください。

●ガスコンセントについて

『ガスコンセント』は、ガスコードなどを取付けると自動的に開栓し、取外すと自動的に閉栓します。

ふたを開ける「カチッ」と音がするまで右側のふたを押します。

取り付ける「カチッ」と音がするまで差し込みます。

差し込む「カチッ」と音がするまで右側のふたを押します。

取り外す「カチッ」と音がするまで右側のふたを押します。

機器の設置

●設置場所

- 強い風の吹込まない場所・丈夫で水平な場所
- 付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所
- 機器の上に湯沸し器のない場所
- 機器を使用した場合ガス栓が加熱されない場所
- 落下物の危険のない場所
- 機器の上に樹脂製の照明器具のない場所
- 周囲に可燃物（木製の壁・モルタル、タイル、ステンレスなどを張り付けた壁・たななど）のある場合
- トッププレートより上面の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離す。
- 上記の距離がたもてない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けて設置する。

100cm以上、15cm以上、15cm以上

●防熱板の設置

(後壁用防熱板) [RB-60B] 幅600×高さ550×厚み19mm

(天井用防熱板) [RB-60T] 幅600×奥行550×厚み10.5mm

(流し台・調理台用防熱板) [RB-50S] 幅40×高さ150×奥行500×厚み19mm

(側壁用防熱板) [RB-55S] 幅550×高さ550×厚み19mm

1cm以上の空間、30cm以上、0cm以上、15cm以上、80cm以上、15cm以上、1cm以上の空間、1cm以上の空間、0cm以上

不燃性の断熱材、熱に弱い食卓テーブル（うるし、塗装など）の上でご使用の際は、不燃性の断熱材を敷いてください。

●防熱板の設置

●防熱板はお買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所にお問い合わせください。

●指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

使いかた

1. 準備

器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめ、ガス栓を全開にしてください。

2. 点火

器具栓つまみを押しながらくちり左へ「カチン」と音がするまで回し、バーナーに点火したことを確かめてから立消え安全装置が動くまでそのまま2～3秒押し続ける。

●注意

●万一、点火しないときは器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。

3. 火力調節

器具栓つまみを回し火力調節する。

●注意

●バーナーを弱火にしたとき、バーナーの炎がバーナーキャップの中央に近い穴から出ている火が消える場合がありますが、異常ではありません。

点火、止、カチッ、開、火力調節、止、開

使いかた

4. 消火

器具栓つまみを「止」の位置まで確実に回し、消火したことを確認する。

●お願い

- 幼いお子様のいたすらによる火災防止やガス漏れ防止のため、機器から離れたときは念のためお部屋のガス栓を閉めてください。
- コンロバーナーは消火時にボンという音がしますが、これは火が消えた時の音で異常ではありません。（コンロバーナーに風が当たったような場合は、ボンという音がしやすくなります。）

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

消火、止、開

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

日常の点検とお手入れのしかた

●立消え安全装置

- 煮こぼれなどの汚れは布でふきとる。
- 汚れのひどい場合は歯ブラシなどの柔らかいブラシで掃除してください。

立消え安全装置、歯ブラシ

●お願い

- 固いブラシでは決してみがかないでください。（故障の原因）
- 水気は必ずふきとってください。

●お願い

●バーナーキャップをお求めになる場合はコードNo.151-305-000のものを使用してください。これ以外のものは使用できません。

●水洗いする（煮こぼれで目づまりしたり汚れがひどい場合は、ブラシまたはキリ状のものを（はり金など）で掃除する）

●水洗いする、ブラシで目づまりを取り除く、キリ状のもので目づまりを取り除く

●お願い

●バーナーキャップをお求めになる場合はコードNo.151-305-000のものを使用してください。これ以外のものは使用できません。

●水洗いした後必ず水気をふきとってください。（異常燃焼の原因）

●取り付け後、正常に燃焼するが確認してください。

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

故障かな?と思ったら

●警告

●使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する

あわてずガス栓を閉めてください。

ガス栓を閉める

調べてみると故障でない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象	原因	処置
●点火しない	ガス栓の開き忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。
●点火しにくい	バーナーキャップの取付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
●点火してもすぐ消える	トッププレートの取付け不良	正しくセットしてください。
●炎が安定しない	アルミはく製する受け皿を使用している	アルミはく製する受け皿を使用しないでください。
●異常音がたてて燃える	バーナーキャップの炎口部が水滴でふさがっている	炎口部の水滴をふきとってください。
●なべにススが付着する	立消え安全装置（炎検知部）がぬれた、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。
●使用中、炎が消える	ガス管の中に空気が残っている	点火操作を繰り返してください。 ※はじめての場合は点火するまでしばらく時間がかります。
●ガスの臭いがする	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。
	バーナーキャップの取付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	立消え安全装置（炎検知部）がぬれた、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。
	ガス栓を開け、新しいゴム管と交換してください。	ガス栓を開け、新しいゴム管と交換してください。
	ゴム管が確実に接続されていない	ゴム管を確実に接続してください。

なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはもよりの東邦ガス営業所にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

故障かな?と思ったら

●お願い

●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとの上のにせてください。（煮こぼれにもご注意ください）

●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

●再点火するときは？ 周囲にガスがなくなるまでしばらく待つて、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

アフターサービス

●修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」をもう一度ご覧になって確認してください。それでも不具合の場合や不明な場合は、ご自分で修理なさらずにお買い上げの販売店、またはもよりの東邦ガス営業所へご連絡ください。アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

(1) 品名 (R-1J) ※表紙の品名表示位置確認 (4) ご住所・お名前・電話番号・道順 (5) 訪問ご希望日

(2) 型式の呼び (銘板表示のもの: RTS-1NDA) (3) 故障または異常の内容 (できるだけくわしく)

●保証について

当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間と一定条件のもとに無料修理に際するをお約束します。（詳細は保証書をご覧ください。）保証書を紛失されますと無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

●補修用性能部品の保有期間について

無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの東邦ガス営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は有料修理いたします。補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打ち切り後5年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）

●転居されるとき

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、保証期間内でも、調整・改造に要する費用は有料となります。

●アフターサービスなどについてわからないとき

お買い上げの販売店、またはもよりの東邦ガス営業所にご連絡ください。連絡先は別添のお問い合わせ一覧表を参照してください。

長期間使用しない場合

●お願い

- お部屋のガス栓を必ず閉めてください。（つまみのないガスコンセントの場合は、ガスコンセントからソケットをはずす）
- ガス通路部分はほこりが入らないように機器のホースエンドやガスコードの接続口には必ずキャップをしてください。
- お手入れをしておくとき次回使用するときに便利です。

仕様

品名	R-1J	ガス接続	9.5mmφガス用ゴム管	
型式の呼び	RTS-1NDA	付属品	取扱説明書、保証書、ゴム管止め(2個)	
型式名	RTS-1NDA	使用ガス	都市ガス	
種類	一口ガスこんろ	使用ガスグループ	12	A
点火方式	圧電点火方式	1時間当たりのガス消費量	3.26kW	
安全装置	立消え安全装置	型式の呼び	RTS-1NDA	
外形寸法	高さ99mm×幅293mm×奥行296mm	質量(本体)	1.8kg	